

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
19・11・20 (水)
南NEWS no 97



テーマは
「土の中では今ごろ」
絵の題名は
「不思議な蟻の巣」

矢上が"キミコ方式の三原色の絵"を教えている3年生の女の子が描いた絵です。土の色が茶色のグラデーションになっているのが良いと思います。アリンコの巣の絵を楽しそうに描いています。愛宕の選手です。…作品展から…

先々週の木曜日は大好きな印象派の絵を上野の美術館で鑑賞してきました。ロンドンのコートールド美術館の印象派の名画コレクション。マネの『フォーリー＝ベルジュールのバー』やモネの『睡蓮』、ルノワールの『栈敷席』、セザンヌの『大きな松のあるアント＝ヴィクトワール山』、ポスト印象派のゴーギャンの『ネヴァーモア』などの絵を鑑賞することができました。

先週の金曜日は週2の勤務をしている上柚木小の作品展。上野や六本木で味わう芸術家達との作品とは違う子ども達の発想の豊かさ、自由奔放な作風を楽しむことができました。土曜日は由井三小の音楽会。3年生のはじめの言葉から始まり、1年生から6年生までの歌と合奏を楽しみ、身も心も委ねた時間でした。

今週の木曜日は六本木の国立新美術館で日展を鑑賞してきます。元東京都サッカー協会少年連盟委員長の佐藤先生のイタリアの歴史ある古城をモチーフにした130号の大作(油彩)や家内の叔父さんの彫刻を鑑賞してきます。アートの秋を楽しんでいます。

11月2日(土)に南の3期生とその追っかけの元女の子達(矢上の由井三時代の教え子)との4時間の飲み会以来、上野の帰りに新宿でライオン狩り(新宿のライオンというビアホール)をしたきりで、その他の日は一滴も飲んでいないのです。お陰で膝も調子が良くなったのですが、日展の帰りはまた新宿によってライオン狩りをしてきます。次の日から断酒の日々を続けます。もしかしたら高尾山に登れるのではと思っています。



閑話休題

11月17日(日)のむさしのリーグ3年生の試合 由井三小
南の試合の後、富士見丘と西原の試合は見事に全員が団子になり、密集をドリブルで突破しようとするサッカーを展開していました。南はDF2人がいつも自陣のゴール近くに下がって、スペースを与えていました。ゴール近くに下がっていれば安全だという思い込みを感じました。フォアチェック、なるべく高い位置でボールを奪って攻撃を続けるというスタイルとは真逆の発想です。相手のトップをマークしない、つるべのチャレンジ&カバーもないので、中央突破を許していました。これから学習ですね。ガンバ大阪の遠藤選手が「常に相手陣内でサッカーをしたい！」と言っているフォアチェックのサッカーを展開したいですね。相手陣内で戦ってれば失点することはない、相手をハーフラインから自陣に入らせないという気持ちで試合に臨みたいですね。

埼玉県の全国高校選手権予選の決勝

昌平 v s 西武学園。4-0で昌平の完勝でした。3点目は右渡り廊下をドリブル突破からプルバック！相手DFの自殺点を誘いました。4点目は左渡り廊下をドリブル突破からのプルバック！飛び込んだ選手がヘッドで合わせてクリーンシュート！試合を決めたのです。先ず、全員のドリブル・ターンの技術アップが必要です。個のレベルの高さがハイレベルなコレクティブな攻めを可能とするのです。

b y 南の安版万



由井三小音楽会
6年生の歌唱は『広い世界へ』『大切なもの』
ファルセット(裏声)の響きが心地よかったです。



6年生の演奏は『ラバーズ・コンチェルト』『八木節』
ラバーズ・コンチェルトはサラボーンの歌でよく聴いています。矢上は今練習中の歌なので嬉しかったのです。
八木節は軽快かつ豪快な太鼓のリズムに乗って、どのパートもしっかりと演奏していて、一クラスの少ない人数でも迫力いっぱいの演奏でした。最後を大盛り上げてくれました。
南の子8人も一生懸命でした。とても良い顔をしていました。

